



潮馬蚤

1880年 ~ 2022年
石別小学校 開校142年

しおさい 第5号

<教育目標> ~考える子 (知)・思いやりのある子 (徳)・たくましい子 (体)

自らの“Chance”を見だし、つかみ、生かす子供たちに！

校長 山本 公作

最近、事件や事故、自然災害、感染症、通信障害、表示偽装など、明るいとは言えない話題が多く報道されていました。でも、スポーツや文化などで日本人の活躍する明るい話題もたくさんありました。特に、若い世代の活躍に、感動していました。

そのような中、フィギアスケートの羽生結弦さんがプロ転向を表明し、世界中のファンの方を驚かせました。ご存じのとおり、彼は、冬季五輪2連覇（66年ぶりの記録）を達成し、国民栄誉賞も受賞した方です。世界中のほとんどの人が真似のできない偉業をやり遂げた方です。

さぞかし練習量も半端なく、人の何倍もやり続けてきたのではないかと思います。しかし、彼は、幼少期から続く喘息、風邪の引きやすさ、食の細さなどによる体力的ハンデを抱え、度重なるけがにも見舞われていたため、他の選手の半分程度の、1日2時間、週5日しか練習を行ってきませんでした。

それなのに、どうして羽生さんは、素晴らしい成績を残し、世界中の人を魅了できたのでしょうか。

練習の効率化を追求していたこともありますが、常に自分を高めようとする姿勢を持ち、常にアンテナを張り巡らせ、“チャンス”を逃さないことが大きな要因として考えられます。

そのため、自分の目指すゴールを明確に設定し、そこに向けて必要なことを全部やり切ることはもちろんのこと、自分の取組の参考になりそうなことなら、年上だろうと年下だろうと、自分とは別の競技選手だろうと、結果を出している人に素直に質問し、自分の成長につなげようとしたそうです。

そして、小学生の頃から、ノートに、自身の練習で気になったことや、気付いたことなどを記録し、イメージトレーニング、メンタルコントロール、ジャンプなどの技術の分析に役立てていたそうです。

つまり、羽生さんは、身の回りにある“チャンス”を逃さず、常につかみ取ろうとしていたのです。多くの人は彼の真似はできません。でも、“チャンス”を見だし生かす取組は取り入れられそうです。

本校では、教育の重点「Chance. Challenge. Action. and Play. For Myself!（自分からチャンスを創り、チャレンジしよう、実行しよう、そしてたくさん遊ぼう!）」の一番初めに“Chance”を掲げています。それだけ、“チャンス”を見だし生かす取組を重要としているのです。

先日のAIRDO航空教室では、整備士、キャビンアテンダント、パイロットの方から様々なお話をお聞きしました。職に就こうと思ったきっかけ、その職に就くまでに必要な取組への気付き、職についてから更に上達するための努力の継続なども話されました。それら一つ一つに“チャンス”が潜んでいることを感じました。“チャンス”を見だし、ものにしてきたからこそ、彼らの今の姿があるのです。

また、先日の参観日終了後、数名の保護者の方が理科室前廊下に並べられていたたくさんの図書をご覧になっていました。石別小では、図書室に置く本を、たくさん並べられている本の中から1人1冊選ぶことができます。そのことをお伝えしたら、「石別小の子は幸せだよねえ。人数の多い学校では無理だね。」と話されていました。石別小では当たり前のこと、実は“チャンス”だったことに気付かされました。他にも、本校には、石別だからこそできる教育がたくさんあります。それらは、他の学校の子には経験ができないことだらけです。せっかくのこの“チャンス”を逃さず、日常の学びと結び付けながら、十分生かそうとする子供たちを今後も育てていきたいと思いました。

さあ、明日から夏休みが始まります。ご家族で過ごされる中で、子供にとって成長する“チャンス”の夏休みになればいいですね。今年の夏は今年だけです。「自分で計画させ、やりきらせるチャンス」「自然体験させるチャンス」「お手伝いをさせ、ほめるチャンス」など、ご家庭でできそうな取組を通して、子供たちが有意義に夏休みを過ごせることを願っています。そして、2学期始業式にまた元気で明るい子供たちと再会し、楽しい夏の思い出をたくさん聞かせてくれることを心待ちにしております。

保護者・地域の皆様のご協力ご支援により、無事に1学期を終えることができましたことに感謝いたします。2学期もどうぞよろしく願いいたします。

最後に、本日をもって、Y. MさんとY. Kさんが転出します。2人が、新しい学校でも“チャンス”を見だし、つかみ、生かすことを願っています。ご家族の皆様におかれましては、これまでの石別小学校へのご支援・ご協力、本当にありがとうございました。

土曜授業でキッズヨガ



PTAの小川玲奈さんを講師に今年も「キッズヨガ」を実施しました。心身にたまったものを全て解放し、心静まる穏やかな時間を全校みんなで過ごしました。

8月の行事予定

- | | |
|--------|---------------------|
| 10日(水) | 学校閉庁日～15日(月) |
| 22日(月) | 始業式(給食なし)
集団下校訓練 |
| 23日(火) | 水泳学習(小中合同) |
| 24日(水) | 二計測(2時間目) |
| 25日(木) | 委員会(昼掃除なし) |
| 26日(金) | 不審者対応訓練(5時間目) |
| 27日(土) | 土曜授業(海浜学習) |
| 29日(月) | ALT, ミニトマト収穫体験 |
| 31日(水) | ALT |



エアドゥ航空教室より

エアドゥの社員の方々(整備士・キャビンアテンダント・操縦士)に来ていただき、航空教室を実施しました。

社員の方々は、子どもたちへ仕事の内容やこの職業に就いた理由などを、分かりやすく説明してくださいました。

将来の夢を描いたり、様々な職業について考えたりする良い機会となりました。NHK3チャンネルの夕方のニュースで少しだけでしたが、航空教室の様子が放送されました。Webで「航空教室 石別小」や「NHK 北海道 石別小」と検索すると今も見ることができます。

花いっぱい運動で元気いっぱい

毎年恒例の「花いっぱい運動」です。今回、たくさんの地域の皆様にご協力をしていただきました。ありがとうございます。地域の皆様から励ましてもらいながら、子どもたちも元気いっぱい活動することができました。

校舎周辺に植えたマリーゴールドがきらきら輝いています。お互いを思いやる気持ち、命を大切に作る心、協力し合う必要性などを教えていただきました。

地域の皆様におかれましては、今後ともご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



1学期まとめの授業参観

15日(金)は授業参観でした。2,4年生は算数, 5,6年生は宿泊研修のまとめを発表しました。保護者の皆様にご覧いただきまして、改めて感謝申し上げます。4月から成長した姿が見られ、子どもたちにとっても誇らしく、貴重な時間となりました。

今後も子どもたちの力を伸ばしていけるように、努力してまいります。



海浜清掃から「ふるさと学習」(川の生き物調べ)へつなげて



大当別川河口周辺のゴミ拾いをしました。石別中学校も同日に実施し、共同で海浜をきれいにすることができました。今週は、きれいになった海浜の中流で、川の生き物を調べてきた子どもたちです。